

# 1 労働指標

わが国の経済は、平成24年を景気の谷として、それ以降、緩やかな回復を続けてきた。しかし、令和2年に世界的に流行した新型コロナウイルス感染症や、ウクライナ情勢等を背景とした原材料価格の高騰などが経済に大きな影響をもたらしている。

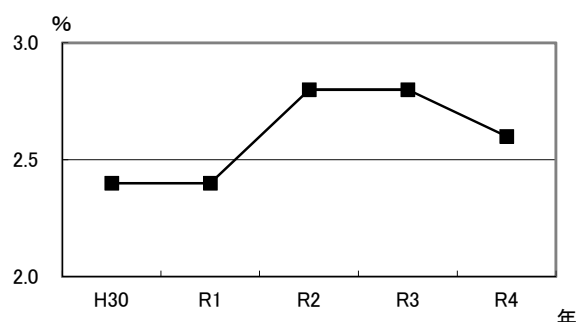
雇用動向においては、全国の完全失業率は、2.6%と、前年に比べ0.2ポイントの低下となった。また、本市の有効求人倍率は、平成22年度から上昇傾向にあり平成30年度は1.11倍となったが、令和元年度から下降傾向にあり、令和3年度は0.75倍となった。令和4年度は0.88倍とやや改善しているが、保安や建設、介護など一部の職業については、依然として1倍を超える有効求人倍率で推移しているなど、人手不足や雇用のミスマッチという問題が生じている。

## (1) 完全失業率の動向

### 全国

年	完全失業率 (%)
H30	2.4
R1	2.4
R2	2.8
R3	2.8
R4	2.6

(総務省「労働力調査年報」)

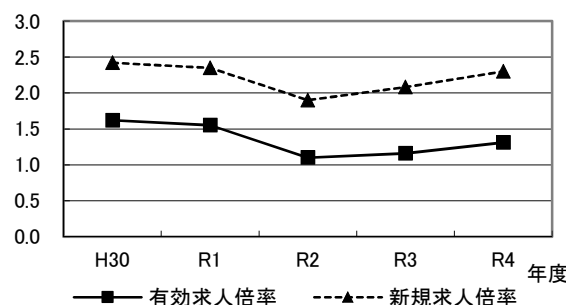


## (2) 求人倍率の動向

### ①全国

年度	有効求人倍率	新規求人倍率
H30	1.62	2.42
R1	1.55	2.35
R2	1.10	1.90
R3	1.16	2.08
R4	1.31	2.30

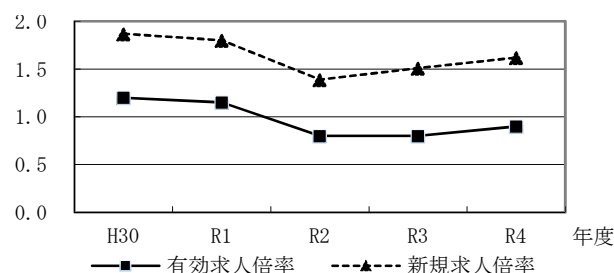
(厚生労働省「一般職業紹介状況」)



### ②県

年度	有効求人倍率	新規求人倍率
H30	1.20	1.87
R1	1.15	1.80
R2	0.80	1.39
R3	0.80	1.50
R4	0.90	1.62

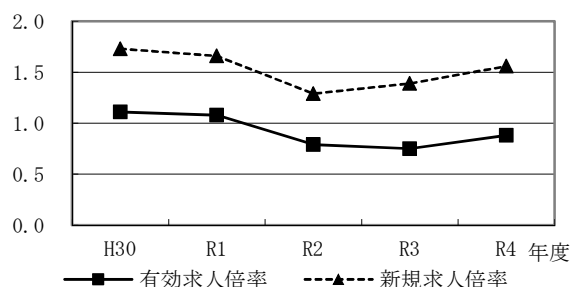
(神奈川県労働局「神奈川県労働市場速報」)



### ③相模原管内 ※相模原管内とは、相模原市である。

年度	有効求人倍率	新規求人倍率
H30	1.11	1.73
R1	1.08	1.66
R2	0.79	1.29
R3	0.75	1.39
R4	0.88	1.56

(相模原公共職業安定所「業務概況」)



## 2 労働環境

急速な少子・高齢化、労働者の意識の多様化等が進む中で、ワーク・ライフ・バランスを可能とする環境整備が求められている。

県内の労働者一人あたりの年間総実労働時間は、令和4年では1,552時間と前年に比べ減少した。また、所定外労働時間は令和2年の113時間から、令和3年は118時間と5時間増加したが、令和4年は2時間減少し116時間となった。

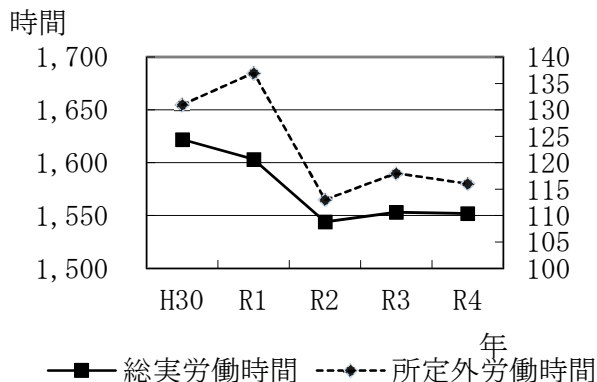
労働災害の状況は、全国では、令和4年には288,344人と前年に比べ138,426人増加した。相模原管内においては、令和4年は1,341人と前年に比べ662人増加した。

### (1) 労働時間の推移

#### 県内

年	総実労働時間	所定外労働時間
H30	1,622	131
R1	1,603	137
R2	1,544	113
R3	1,553	118
R4	1,552	116

(神奈川県「毎月勤労統計調査」)

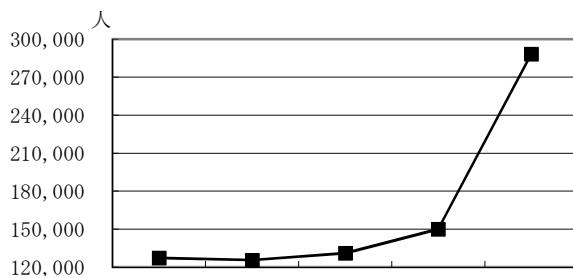


### (2) 労働災害の推移 (全産業)

#### ①全国

年	死傷者数 (休業4日以上) (人)
H30	127,329
R1	125,611
R2	131,156
R3	149,918
R4	288,344

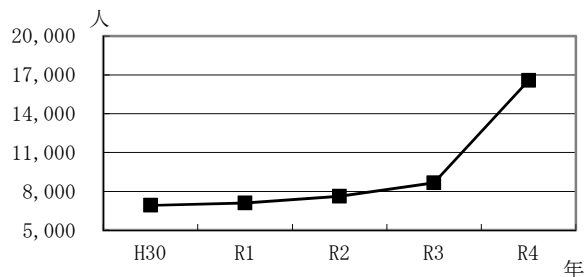
(厚生労働省「労働災害発生状況」)



#### ②県

年	死傷者数 (休業4日以上) (人)
H30	6,920
R1	7,095
R2	7,617
R3	8,668
R4	16,571

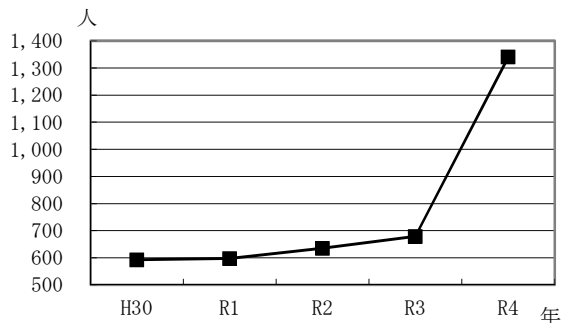
(神奈川県労働局「労働災害発生状況」)



#### ③相模原管内 ※相模原管内とは、相模原市である。

年	死傷者数 (休業4日以上) (人)
H30	593
R1	598
R2	635
R3	679
R4	1,341

(神奈川県労働局「労働災害発生状況」)



### 3 雇用対策

#### 相模原市総合就職支援センター

ハローワーク相模原や相模原市就職支援センターなどの就労支援機関を集約した「相模原市総合就職支援センター」を平成25年6月3日に開設し、求職者の状況に応じたきめ細かな就労支援を実施している。

(所在地) 相模原市緑区橋本6丁目2番1号 シティ・プラザはしもと6階

(開所時間) 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

午前8時30分～午後5時

(実施状況)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
総来所者数(人)	20,405	19,088	11,108	10,996	9,915
利用者実人数(人)	3,778	4,041	3,564	3,628	3,526
進路決定者数(人)	1,122	950	831	954	946

#### (1) ハローワーク相模原(一部機能)

##### ア 職業紹介・相談コーナー

求職者は、ハローワークの持つ豊富な求人情報を窓口で相談しながら探すことができ、希望する求人があった際には、応募状況の確認や企業との面接日程等の調整を行った上で、紹介状が発行される。

##### イ 求人情報検索コーナー

ハローワークの求人検索機を設置しており、全国のハローワークの求人情報を閲覧できる。

#### (2) 相模原市就職支援センター

厳しい雇用情勢の改善を図るため、平成17年7月1日から相模原市就職支援センターを設置し、キャリアカウンセリング・職業紹介、求人開拓、求職者支援講座等を行い、就職が困難な方々(若年者、母子家庭の母等、生活保護受給者、女性など)を支援している。

(実施状況)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
カウンセリング件数(件)	4,745	5,001	4,420	5,320	5,164
就職者数(人)	267	278	258	316	361

#### (3) さがみはら若者サポートステーション

若者の職業的自立を促進するため、平成21年7月1日に地域若者サポートステーションを設置し、若者支援機関、民間支援団体等で構成されるネットワークを構築しながら、若者が抱える様々な課題に対する支援を行っている。

(実施状況)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
相談件数(件)	4,268	4,717	3,488	4,777	5,120
登録件数(件)	113	104	103	119	112
就職・就学者数(人)	61	52	66	90	82

## 4 勤労者福祉

### 公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター（愛称：あじさいメイツ）

市内在住、在勤の勤労者等を対象として、生活の安定、健康の維持増進、自己啓発及び余暇活動等に関する事業等総合的な福祉事業を実施することにより、勤労者等の福祉の向上を図り、もって企業の振興及び地域社会の活性化に寄与することを目的に設立された。

（所在地） 相模原市緑区西橋本5丁目4番20号（サン・エールさがみはら内）

（設立年月日） 平成2年4月1日（平成24年4月1日に公益財団法人へ移行）

（基本財産） 2億円（相模原市8,000万円出捐、相模原市中小企業共済会1億2,000万円出捐）

（加入状況） 事業所数 1,490事業所、会員数 19,881人（令和5年3月31日現在）